

KANAGAWA

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 <http://www.j-kana.or.jp/> email: info@j-kana.or.jp

7

July, 2017

vol. 409

Contents

会長就任挨拶…01

副会長就任挨拶…01

理事監事名簿…02

総会報告…03

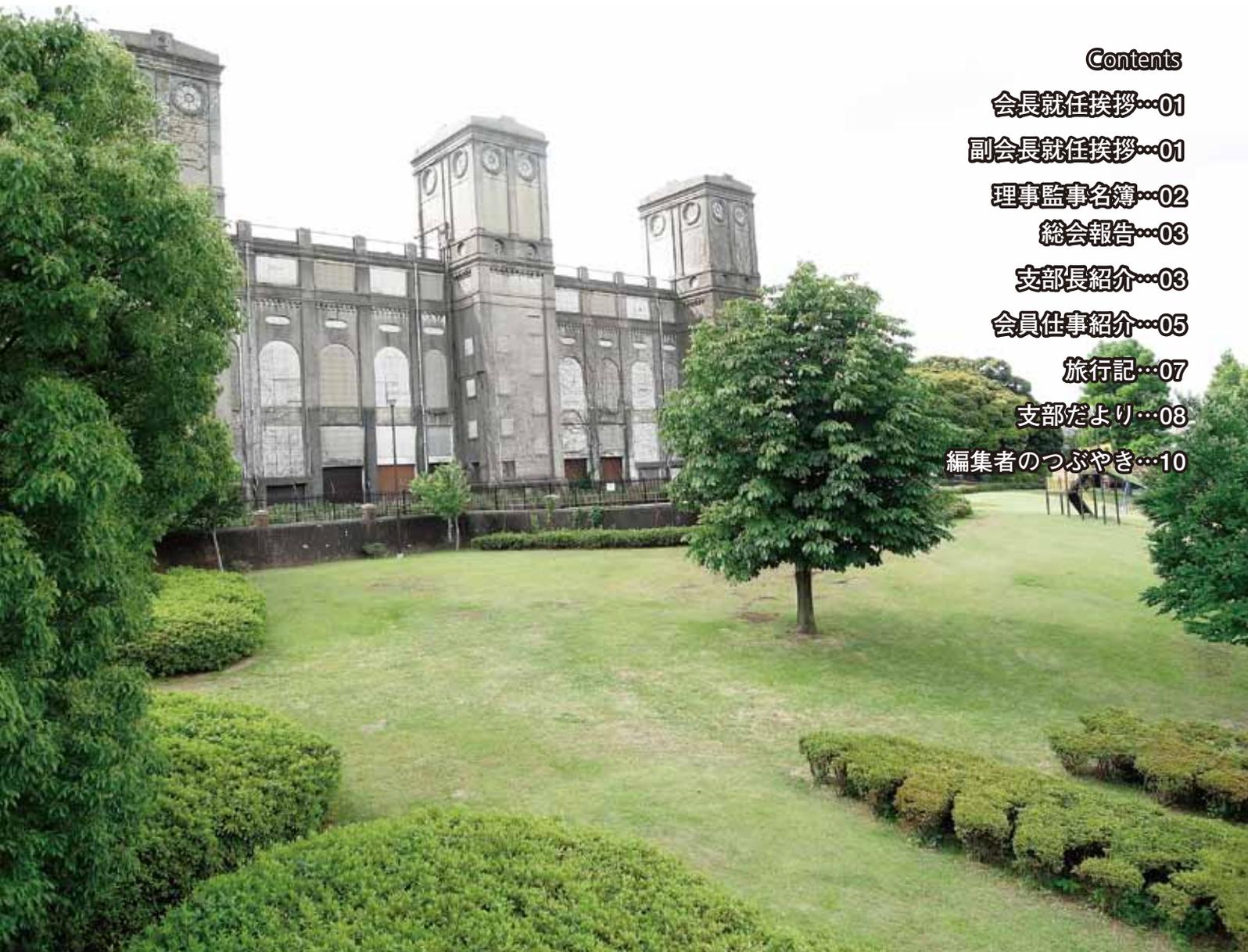
支部長紹介…03

会員仕事紹介…05

旅行記…07

支部だより…08

編集者のつぶやき…10



就任挨拶

会長就任挨拶



一般社団法人神奈川県建築士事務所協会の第5回総会が6月2日に開催され、第10代の会長に就任いたしました。”役に立つ会を目指す”と総会で挨拶しましたが、40

年前の設立以来これまでも神事協は、当初は会員相互の親睦や同業者の情報交換の場として、また、ここ10年は法定団体としての責務である建築相談や講習会の開催など、自律的監督体制強化を目的として、時代の流れと要請に組織を挙げて応え、社会的にも”役に立つ会“の役割を果たしてきております。

40周年を機に行われた若手会員の座談会を受けて、改めてこれからの神事協を考えてみると、800に及ぶ会員の大半が小規模事務所である点、

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 会長 白井 勇

さらに重い社会的責任が求められる業務内容への高度な対応が必要である点等、今後の事務所経営にとって多くの課題があることがわかります。

この中で、神事協が会員・ユーザー(建築主)・社会に対してどう対応し、応えていけるかを考えていかなければなりません。会員には、小規模でも生き残れるための業務支援体制を、ユーザーにとって重要な「消費者保護」の徹底を、また、社会に対しては、より充実した「貢献」できる組織体制が求められます。

信頼と活力ある神事協を目指し、イメージ戦略を展開し、ブランド力を高め、若い世代が進んで活躍できる組織を支部(ブロック)と連携を計り、強化して実現させたいと考えています。

新しい体制になりましたが、会員の皆様には一層のご協力とご支援をお願いいたします。会全体で“未来に継げる神事協”を創っていきましょう!!

1

副会長就任挨拶



梅雨に入り季節の変わり目の今日この頃、皆様ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

先般の総会で小林会長、棕副会長、小渡副会長が勇退されましたが私は近いところで

ご指導頂き感謝の気持ちで一杯です。

そして新しい正副会長が誕生しました。私の場合

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 副会長 福田 亮一

は副会長留任(留年かもしれません)になります。

今後は白井新会長のポリシーを尊重し白井体制を支え、未来の神事協のために今、何をすべきかを常に考え、より良い神事協を目指す所存です。

イスラム過激派の自爆テロや北朝鮮のミサイル実験と緊迫した世界状況ですが、各支部各委員会と力を合わせていつも明るい神事協にしましょう。

副会長就任挨拶



この度、6月2日(金)の(一社)神奈川県建築士事務所協会・第5回定時総会において副会長に指名されました西倉哲夫でございます。私は相模原支部所属で、今までに四期8年間理事を務めさせていただきました。

私の専門分野は構造設計で、平成10年にできました「建築物耐震改修評価特別委員会」のもとで専門員を長きにわたり担当させていた

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 副会長 西倉 哲夫

だいてまいりました。今後も、この構造分野を中心に考え、また、これからはそれ以外の分野についても積極的にかかわっていきたくております。白井勇会長の下で、会長と一心同体のつもりでオール神事協を維持し、神事協会員及び神奈川県地域社会のために汗をかく所存でございます。どうぞ、会員の皆様のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。副会長就任のご挨拶といたします。これから2年間よろしくお願い申し上げます。

副会長就任挨拶



会員の皆様、このたび副会長に就任いたしました横浜支部の小澤勝美です。横浜元町の事務所で建築設計とまちづくりコンサルとして活動しています。神事協で

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
副会長 小澤 勝美

は今までに業務支援委員会とブロック支部委員会に参加し、今後は白井会長のもと未来に継げる行動を心掛け、全国の仲間や建築士会、JIAとも連携しながら、建築士事務所の地位向上と地域の建築文化の更なる貢献に向けて活動していきますので宜しくお願い致します。

副会長就任挨拶



この度、はからずも副会長を拝命してしまいました…大和田優です。

総会場で申し上げたとおり、強引さを封印して会務に励みたいと考えておりますが、早くも「無理だろ！」

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
副会長 大和田 優

という声を沢山頂戴しております…。

私は、神事協の成長・発展が、会員の皆様にとって「有形無形の恩恵を与えてくれるもの」と確信しています。更なる発展のため、白井会長・他の副会長の御指導を頂きながら、会員の皆様と一緒に頑張りたいと考えておりますので、今後とも宜しく御願い申し上げます。

平成29～30年度 理事

支部	氏名	事務所名	支部	氏名	事務所名
横浜支部	小澤 勝美	(株)ユー・アール・ユー総合研究所	鎌倉支部	福田 亮一	(有)建都
横浜支部	梅原 義信	梅原建築設計事務所	平塚支部	齋藤 清	(有)さいとう設計企画
横浜支部	稲毛 恒男	(株)金子設計	秦野支部	山本 敏夫	山本建築設計事務所
横浜支部	古室 大悟	(有)古室建築設計事務所	大和綾瀬支部	相原 聡	(有)相原聡建築設計事務所
横浜支部	千賀 浩一	千賀建築設計事務所	座間支部	谷田 康司	(有)司設計工房一級建築士事務所
横浜支部	山口 英生	港設計一級建築士事務所	愛川支部	矢後 孝昭	やご・設計工房
川崎支部	白井 勇	(株)ボロスデザインシステム一級建築士事務所	相模原支部	西倉 哲夫	(株)ユニバサール設計
川崎支部	田辺 真一郎	(株)田設計事務所	相模原支部	新村 玲子	(株)RAN企画設計
川崎支部	永島 優子	(有)ノマド	相模原支部	杉本 勝郎	スタジオアートクリエイト一級建築士事務所
横須賀支部	中村 輝守	(有)建築設計工房 輝	県西支部	渡部 雅行	(有)渡部一級建築士事務所
湘南三浦支部	磯 昭弘	(株)REAL1級建築士事務所	県西支部	山口 雄	(有)山口建築事務所
藤沢支部	大和田 優	DAITOC一級建築士事務所	専務理事	伊藤 吉一	(一社)神奈川県建築士事務所協会
藤沢支部	三村 邦彦	三村邦彦建築設計事務所			

平成29～30年度 監事

茅ヶ崎寒川	青木 徳幸	青木建築設計事務所	相模原支部	小林 忠志	(有)小林設計事務所
県西支部	加藤 良和	(株)アール・ティー・ウィザード			

総会報告

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 第5回定時総会(平成28年度決算総会)報告

日時 平成29年6月2日(金) 13:00～
場所 ロイヤルホールヨコハマ 4階エリゼ
◇司会者：山本理事
◇建築士事務所憲章の朗読
◇開会の辞 椋副会長
◇物故会員(2名)に黙祷
◇会長挨拶 小林会長
◇定足数の確認

現在会員数 782名(過半数=391名)
議場出席者 77名
書面表決出席者 337名
委任出席者 86名
出席者合計(500名)

以上、定款第23条による総会の設立を報告。

◇正副議長選出

議長 県西支部 長谷川匡様
副議長 愛川支部 荻田孝男様

◇議事録署名人選出

定款第26条2項により議事録署名人として会長
小林忠志氏と青木建氏を選出。

◇議案

(1) 第1号議案 平成28年度決算報告承認の件
白井副会長より報告。

(2) 監査報告
磯田監事より平成28年度監査報告。

以上により第1号議案の説明と監査報告を終了し、議長は一括質問を受ける旨、発言。

また、質問者は支部名、氏名を述べて質問するよう求めた。

議長は質問がないことを確認し、議場に第1号議案について承認を求め、満場一致の承認を認め、議場77名、書面表決(承認)336名、委任状86名の承認を合わせて499名の承認となり、定款第23条による過半数を満たしていることから、承認された。

(3) 第2号議案 役員改選の件

荻田副議長が議案書により役員候補者の読み上げを行う。

第2号議案の候補者読み上げを終了し、議長は一括質問を受ける旨、発言。

また、質問者は支部名、氏名を述べて質問するよう求めた。

議長は質問がないことを確認し、議場に第2号議案の候補者それぞれについて承認を求め、満場一致の承認を認め、議場77名、書面表決(承認)335名、委任状86名の承認を合わせて498名の承認となり、定款第23条による過半数を満たしていることから、役員候補それぞれが承認された。

続いて、議長は議事を中断し別室にて第2回理事会を開催し、会長・副会長を選任することを宣言。(第2回理事会を開催し、正副会長を選任し、それぞれ挨拶を行った)

会長 白井 勇

副会長 福田 亮一 西倉 哲夫
小澤 勝美 大和田 優

議長より、本日提出の議案はすべて終了したことを発言、議場に他に発言のないことを確認し、議事の終了を宣言。進行を司会者に戻した。

◇正副議長解任

議事の終了を宣言し、正副議長解任を司会が宣言。

◇報告

(1) 第1号報告 平成28年度事業報告承認の件
議案書により、白井副会長から報告。

(2) 第2号報告 平成29年度事業計画の報告
白井副会長より報告。

(3) 第3号報告 平成29年度予算の報告
白井副会長より平成29年度予算を報告。

◇退任役員代表者あいさつ

退任する正副会長に特別表彰及び記念品の贈呈を行うと共に退任する小林会長よりごあいさつを頂いた。

◇閉会の辞 小渡副会長

3

支部長報告



横浜支部長 小渡 佳代子

本会の一翼を担い、会員の業務支援の充実に協力、支部の社会貢献事業の魅力を磨き、設計事務所の未来に継げたい。



横須賀支部長 小泉 厚

このたび横須賀支部長を拝命いたしました小泉厚です。昨年、創立60周年を迎えた支部のコンセプト「三浦半島“これからの挑戦”」を引き継ぎ、地域で頼られ魅力ある団体として活動を続けていきたいと思ひます。



川崎支部長 柏木 健司

川崎支部の柏木でございます。

2期目を就任させていただきました。次世代への継承と会員増強を目標に掲げて活動していく所存です。

また、今期川崎支部より白井本会会長が就任いたしましたので、応援団としても本会活動に参加・協力していきたいと思ひます。

支部長報告



湘南三浦支部長 高橋 康

「精力善用」・「自他共栄」の考えで、社会の健全な進歩と発展に寄与する支部活動を行っていききたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



鎌倉支部長 森安 啓司

昨期まで14年、支部活動の総務役を行ってきた経験を基に鎌倉支部・湘南ブロック活動を盛り上げていきたいと考えています。



平塚支部長 黒部 光司

新体制で大磯町、二宮町の木造住宅耐震診断の報告書を簡素化し、平塚市の報告書としても使えるよう見直しました。

会員の業務にプラスになるような活動を展開したいと思っています。



伊勢原支部長 藤川 好一

建築士事務所協会本会、各支部の皆様にはたいへんお世話になっております。

今期の目標としては、やはり会員増強です。仲間を増やしたいと思っています。それから、建築士の資質の向上ですね。建築士たるもの…であれ！



厚木支部長 内藤 照永

この度、厚木支部長を仰せつかりました 有限会社内藤工務店一級建築士事務所 代表内藤照永と申します。仕事は兼業で現場に出ている方が多いです。

入会したのもまだ数年で、わからない事ばかりです。この2年間組織について勉強できればと思います。支部員の懇親を深め年間通しての実増となるよう頑張ります。宜しくお願い致します。



海老名支部長 小松 正道

29年度、海老名支部 支部長を拝命いたしました小松正道と申します。

平成5年に海老名市に構造事務所を開設し24年が過ぎました。今では社員数も増え、賑やかな会社となりましたが、当時はバブルも崩壊し、「こんな時期に独立とは…」と身内からは猛反対されましたが、事務所協会の皆様に支えていただき、今日を迎えることができました。

これからは、海老名支部、延いては事務所協会の発展に繋げる様、邁進したいと考えます。

変わらぬ、ご指導、ご鞭撻をどうぞ宜しくお願い致します。



藤沢支部長 三村 邦彦

新たな企画・事業等をレスポンス良く、踏み出す活気ある支部を湘南ブロックと共に目指していきたくと考えております。



茅ヶ崎寒川支部長 数田 亨

気軽に支部長を受け、その責任の重さを痛感しています。会員の為に、会員と共に、相乗効果の活動を心掛け、活気有る湘南ブロックと共に成長したいと思います。



秦野支部長 小泉 学

秦野支部は少人数ですが、会員相互の協力のもと、地域・行政と一体となり魅力ある支部になるよう活動・情報発信行っています。



大和綾瀬支部長 小井口 英寿

アラフォーの若輩者のため、ご迷惑をお掛けすると思いますが、皆様のご指導を仰いで支部を盛り上げていけるよう努力致します。



座間支部長 伊藤 耕人

思うところ

「コストや社会的環境の現状であるしそうしなければ逆に建てるのが困難になり益々それらの施設が不足してしまう」

でもこのあり方を少しでも変えていければと思うのです。「街中」で共生していくための楽しい工夫や提案をしなければと切実に思う今日この頃です。保育園、障害者のための施設…。



愛川支部長 中山 裕次

前任の荻田様2期4年大変ご苦勞様でした。愛川支部の会員数は7名。小さな支部ならではの温かさや団結力で地域社会に根差した活動をしています。



相模原支部長 佐藤 眞吾

4人の歴代会長の下、財務担当を務める等、様々な経験が私の財産になりました。この経験を活かし報恩謝徳を旨に務める所存です。



県西支部長 長谷川 匡

前期に引き続き今期も2年間、支部長を務めさせて頂くことに成りました。

以前から何度か開催していた「建築展」に代わり、昨年は建築士事務所の啓発と

会員以外の建築士事務所との交流が出来る場として、名称を「しごと展」に変え開催を致しました。

今年も開催を予定しています、県西支部は見所豊富なので、是非、観光を兼ねてお出掛け下さい。

会員仕事紹介

座間支部 有限会社 棕一級建築士事務所 棕 康兵

小規模建築物を中心に、意匠設計、構造設計、工事監理、調査鑑定業務と比較的広い範囲で業務を行っております。取り扱い物件数に限界がありますが、広い業務範囲のそれぞれの特徴を他分野で生かしながら、一案件ごと発注者の利益を最大化すべく丁寧に扱うことが重要だと考えております。今回は近年設計監理させて頂いた住宅をいくつか紹介させていただきます。

○ぬるみずの家

親世代2人、子世帯5人の合計7人三世帯。1階を親世帯が使用し、2階を子世帯が利用、玄関と1階廊下を共用し、1階階段入り口に設置した鍵の無い引き戸が世帯の境目となる、ゆるやかに分かれた二世帯住宅です。

弊社では元々、木造二階建て四号建築物においても許容応力度計算を行っており、長期優良住宅認定の取得はハードルが低い状況となっていますので、本物件も認定取得を行っています。階別に世帯を分ける計画とした為、上下階の音響対策も行っています。将来の介護や車いす利用も視野に入れ、使用上間取りの変更が生じても容易に出来るように構造的な工夫も施しています。

引き渡し数か月後に伺った際、親世帯のリビングで孫が遊んでいたりと、子世帯が親世帯に食材を借りに来たりと、とても豊かに暮らしている姿は設計者として非常に喜びを感じました。



ぬるみずの家 外観



ぬるみずの家 内観



ぬるみずの家 内観

○広野台の家

25坪に5人家族で住む狭小住宅。狭さを感じさせない工夫や効率的な収納、家族の団らんや朝のトイレ洗面所の渋滞、旗竿敷地での日照の確保や施工性の問題などがありながらも、ローコストを追求しなければならない状況で、発注者と多くの時間を使ってコミュニケーションをとった事に



広野台の家 内観



広野台の家 内観

より、引き渡し直後からご満足頂き、2年経過した今でも年に何度も食事と呼んで頂き、自ら設計した家の経年変化と使用状況を確認しながら食事ができる機会を頂いています。

○いりやの家

断熱性能及び気密性能を追求した住宅。シンプルな外観が特徴



旅行記

黒川城？ 若松城？ 鶴ヶ城？

県西支部 一級建築士事務所長谷川設計 長谷川 匡

2013年のNHK大河ドラマ「八重の桜」で久しぶりに会津藩の悲劇が放送されました。

私の若き頃は年末の長時間時代劇で「白虎隊」の悲劇が記憶に残っています。

当時は時代劇の一つとして見ていただけですが、ここ数年、毎年福島へ仕事で行く事に成り、そんな中「八重の桜」が放送され興味本位で訪れてみました。

城と言えば県西支部には有名な小田原城が有り、そのイメージで訪れて見たのですが流石に松平家だと感じたのは、小田原の市街より、規模も大きく整備が行き届いた町並みでした。

小田原城は小高い山の上に天守閣が有りますが、若松城は比較的平らなところに有りとても難攻不落とは言い難い立地でした。

しかし、戊辰戦争の時は新政府軍の猛攻に籠城一ヶ月、城は落ちなかったと記録されています。



天守閣の石垣は野面積みですが1611年のM6.9震度6以上でも持ちこたえました。



上杉謙信公仮廟所跡 越後春日山から上杉景勝が入所の折り遺骨を仮置きしていた場所と考えられている。



- 1384年 蘆名直盛が黒川城を創営
- 1589年 伊達政宗が入場(豊臣秀吉の制止を無視し蘆名氏を攻め滅ぼす)
- 1590年 蒲生氏郷が入場(1593年若松城に改名)
- 1593年 上杉景勝が入場
- 1601年 蒲生秀行が入場(上杉景勝が米沢へ移封)
- 1627年 加藤嘉明が松山から会津へ転封
- 1643年 保科正之が最上から転封(1696年 将軍の命により松平姓と葵紋使用)
- 1868年 松平容保が会津へ帰る



若松城の表門「鉄門(くろがねもん)」石垣は化粧たがねが入った切込ハギ工法とても綺麗な石垣です。



黒川城、若松城と名称を変え現在では地元で呼ばれている「鶴ヶ城」が有名に成りました。

天守閣の屋根の赤瓦は1648年に葺き替えられました。

表面に釉薬を施して焼いた赤瓦は強度があり、会津の厳しい寒さ、凍結にも耐えることが出来た様です。

白虎隊の少年達の悲劇が当時この赤瓦の城を見ながら起きたとはとても思えない清々しい佇まいの城でした。

近代建築とは異なり、お城にはいろいろな歴史が有り、とても奥が深いものです。

詳しくはWikipediaで！！

支部だより

平成29年度 耐震セミナー ～あなたの家は大丈夫ですか？～

建築物の耐震改修の促進に関する法律により、建物の耐震診断、耐震改修等が、行政からの補助金を伴う事業として執り行われている。

当(一社)神奈川県建築士事務所協会 県西支部(以下 県西支部)は、二市八町のうち、二市六町において地域貢献の一環として、耐震診断の市民無料相談会、防災訓練その他に参加協力をしている。また、小田原市においては数年前より、市民に向けた耐震診断、耐震改修についての耐震セミナーを開催している。市内各地域を巡回し、平均30～40名の市民が受講されている。

平成29年5月11日(木)小田原市民交流センター UMECOにて小田原市主催の「平成29年度耐震セミナー」が開催され、県西支部は耐震部会から講師、診断担当者等、計7名を派遣した。



県西支部 耐震部会 部会長 芝 京子

セミナーでは「あなたの家は大丈夫ですか」というタイトルで、なぜ昭和56年以前の建物に耐震診断、耐震改修が必要なのか、また耐震診断の判定基準、診断や改修の方法、そして実際に施工された事例の説明等を、ビジュアルにわかりやすく講演した。熊本地震において、断層の亀裂に関する報告が発表されたので、この地域においての国府津-松田断層帯について注意を促した。

会場には、建物の模型(実際に起振して、筋かいのある、なしで揺れ方が異なるもの)また、筋かいの原寸模型・補強金物等を展示、参加者は大変興味深く耳を傾けて、セミナー終了後に希望者に簡易耐震診断を行ったが、ほとんど評点0.7以下の建物が多く、一般診断を希望される方も多数見受けられた。



支部だより

横須賀支部活動報告

横須賀支部長 小泉 厚

新しい年度を迎え、早1か月。横須賀支部ではこの間に3つのイベントを企画又は参加しましたのでご報告させていただきます。

まずは、当支部会員 株式会社ドーム平野氏設計・監理による建物の上棟見学会が5月24日に行われました。建物は延べ面積252.53㎡木造二階建ての児童福祉施設で竣工時に隠れてしまう「躯体」、「軸組み」、「納まり」等を見学し、参考にする目的で当支部福祉住環境委員会、技術委員会、木造耐震改修委員会協賛のもと行われました。



上棟見学会

続きまして快晴の6月4日の日曜日には2つのイベントに参加させていただきました。

まずは第6回よこすか建設フェスタ。このイベントは横須賀建設業関連団体協議会が主催しており今年のテーマは「技術をつなぐ！未来のちから!! 作るよろこび！みんなの笑顔!!」と題し、子供たちに建設業の仕事を理解・経験してもらうため、建設業に関わりのあるモノ作り体験や重機への搭乗、測量体験等ができる実践型のイベントとなっています。当事務所協会横須賀支部も建築士会横須賀支部とミーズ設計連合協同組合との三会合同で参加させていただきました。今年子供たちに家の形をした白い陶器に水性顔料等を使って自由に家のデザインを表現してもらう企画を行い、私たちの仕事“家づくり”の一部を体験できるブースとしました。体験中の子供たちを見ていると、夢中になって、親はそっちのけで待たしっぱなし。また、子供たちの既存にとらわれないデザインには、私たちも関心

するような配色や窓の形状がありました。今回で3回目の参加となりましたが、これからも私たちの仕事を次世代に継承すべくイベントとして、来年も新たな企画をもって参加していきます。



よこすか建設フェスタ

もう一つは、同日 横須賀市立総合福祉会館にて開催された「やさしさ広がり」ふれあいフェスティバル。当日は様々なイベントが行われ、当支部福祉住環境委員会では「車いすに乗ってみよう！住宅改造相談」を担当させていただきました。住宅改造相談では家の傾き及び耐震診断の相談があり、また、車いすに乗ることで新たな発見もあり、心のバリアフリーが共有できる世の中に貢献していく必要性を実感できるものとなりました。



「やさしさ広がり」ふれあいフェスティバル

これから夏そして秋に向けて、いろいろな企画を会員皆で立案し、会員皆が参加していく支部活動を行っていきたいと思います。

新入会員のご紹介	
5月入会者	
横浜支部	
藤井伸介建築設計室 〒231-0868 横浜市中区石川町4-161-10 TEL.045-264-9150 FAX.045-264-9151	藤井 伸介
平塚支部	
湘栄建設二級建築士事務所 〒255-0002 中郡大磯町大磯1852-2 TEL.0463-61-6236 FAX.0463-61-0069	小林 江一郎
株式会社田中大朗建築都市設計事務所一級建築士事務所 〒255-0003 中郡大磯町1530 TEL.090-9365-5277 FAX.0463-79-6240	田中 大朗
6月入会者	
藤沢支部	
建築総合企画ジーボックス一級建築士事務所 〒252-0802 藤沢市高倉400-1ラフェリア湘南B-201 TEL.0466-98-0462 FAX.0466-98-0462	横山 尊重
鎌倉支部	
佐藤一級建築士事務所 〒248-0023 鎌倉市極楽寺2-15-6 TEL.0467-40-5478 FAX.0467-40-5478	佐藤 愛子
退会者	
横浜支部	
三井ホーム株式会社横浜支店 株式会社アトラス設計一級建築士事務所 山木・増田総合事務所	滝沢 浩二 山岸 伸浩 増田 成司
川崎支部	
スタジオMK一級建築士事務所	川畑 耕平
藤沢支部	
株式会社秀考建築設計事務所	鵜澤 恵
海老名支部	
橘川雅史建築設計事務所	橘川 雅史
県西部	
都築建築設計事務所	都築 秀雄
変更	
横浜支部	
株式会社日創設計 (所在地・TEL・FAX変更) 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-8SYビル2F TEL.045-548-6902 FAX.045-548-6903	
横須賀支部	
株式会社高戸工務店設計事務所 (開設者・指定代表者変更) 高戸 憲一	
有限会社三橋建築測量事務所 (指定代表者変更) 三橋 香織	
藤沢支部	
株式会社solasio一級建築士事務所 (所在地変更) 〒251-0037 藤沢市鶴沼海岸5-11-24	
早川建築計画 (所在地・TEL・FAX変更) 〒251-0056 藤沢市羽鳥5-3-7 TEL.0466-51-0876 FAX.0466-51-0876	
鎌倉支部	
石原工務店株式会社一級建築士事務所 (事務所名称変更) 旧) 石原工務店一級建築士事務所	
茅ヶ崎寒川支部	
株式会社住地総建チーム二級建築士事務所 (開設者・指定代表者変更) 中村 正俊	
賛助会新入会員	
平成29年度入会者	
湘栄建設株式会社	
賛助会退会者	
有限会社オ・オ・タ	

会 勢		平成29年6月20日現在			
支部名	平成29年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	265	263	3	5	-2
川 崎	107	106	1	2	-1
横 須 賀	51	51	0	0	0
湘 南 三 浦	18	18	0	0	0
藤 沢	34	36	2	0	2
鎌 倉	40	41	2	1	1
茅ヶ崎寒川	18	18	0	0	0
平 塚	21	24	3	0	3
秦 野	19	18	0	1	-1
伊 勢 原	7	7	0	0	0
大 和 綾 瀬	19	19	0	0	0
厚 木	33	32	0	1	-1
座 間	15	15	0	0	0
海 老 名	16	15	0	1	-1
愛 川	7	7	0	0	0
相 模 原	72	72	0	0	0
県 西	41	40	0	1	-1
合 計	783	782	11	12	-1
賛助会員	84	80	1	5	-4

*退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。*入会者、退会者には支部間の異動も含まれます。

編集者のつぶやき

先日、建築基準法第12条に規定された定期調査・検査の講習会に参加しました。

毎年6月頃から各行政でこの定期調査・検査の受付が始まるため私にとっての年中行事の一つと言った感じではありますが、某通販会社の倉庫の火災等のニュースで賑わう度にその内容が改定・厳格化される等、業務に従事する責任の重さを痛感します。反面で建物所有者の意識には大きなバラつきがあるように感じます。些細な指摘でも積極的に改善する所有者もいれば「消防検査はやっているのになぜ定期調査が必要なのか」等の辛辣なご意見もしばしば。行政の皆さんも大変だとは思いますが、法令の改正や厳格化よりもむしろ積極的な広報による認知度の向上こそが安全な建築の維持継続に繋がるのではないかと業務基準書を眺めながら思う今日この頃です。

【平塚支部 田中 敦史】



かながわ 平成29年7月号 (通号409号)

発行 平成29年7月1日 (奇数月1日発行)
 発行人 小林 忠志
 発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2F
 TEL. 045-228-0755 / FAX. 045-212-3807
 印刷所 株式会社 柏苑社

- ・担当副会長 小渡 佳代子
- ・広報情報委員長 白川 正孝
- ・広報情報副委員長 三村 邦彦 小泉 厚
- ・広報情報委員 雨森 隆子 恩田 耕爾 清田 鈴美子
- ・新倉 良一 小井口 英寿 坪井 教一
- ・杉本 勝郎 神尾 明美
- ・事務局 小林 恵美



今月の表紙

根岸森林公園

緑深い山手の根岸森林公園に朝の散歩をして来ました。
起伏有る公園の最も高いところに横浜競馬場の遺構である
旧一等馬見所がそびえます。施設は現在閉鎖されています
が永く保存されることを希望します。



一般 神奈川建築士事務所協会
社団法人 Kanagawa Architect Office Association